

1学期も あとわずか



一学期も残りわずかとなりました。7月ですので、既に今年の後半に入っているということです。半年前は、まだコロナ禍であり、感染状況も厳しい状況でした。その後、マスク着用についての考え方が見直され、5月8日から法令上2類感染症から5類へと移行したこともあり、基本的な行動様式も新たな段階に入り、現在に至っています。

第一学期始業式に始まり、入学式、授業参観やPTA全体会・学年懇談会、学校創立150周年を記念した運動会、6年生が参加し大活躍した南達方部小学校交歓陸上競技大会、5年生の宿泊学習、そしてその他の教育活動が、今年度は予定通り実施できています。感染状況次第ですが、子どもたちにとって価値ある活動となるよう準備を進め、実践して参りましたが、何よりも日々お子さんの健康管理に心を砕き、元気に学校に送り出している保護者の皆様の御理解と御協力に、改めて感謝申し上げます。

本校並びに玉井幼稚園では、現在、新型コロナウイルスによる感染状況は落ち着いておりますが、新型コロナウイルスが無くなったわけではなく、県内でも増加傾向が見られるとの報道もあります。本校では、5月8日以降も、基本的な感染対策である「手指衛生」「体調が悪い時は無理をせずに」「咳エチケット」「換気」を意識して教育活動を進めてきました。

感染を防ぐためにできること



手洗い等の
手指衛生



体調が悪いときは
無理をせずに



咳エチケット



換気

現在、幼稚園や小学校低学年のお子さんで、体調を崩し休んでいるお子さんもみられます。決して無理をせず、食事や睡眠を十分にとって感染予防に努めることが大切と考えます。

まもなく1学期が終了し、夏休みを迎えます。6年生の子どもたちは、村小学生水泳大会を始め、県北地区JRCトレセンや緑の少年団大会参加、広島平和記念式典派遣事業等があります。小学校生活最後の夏休みですので、体調を整えて元気に迎えることができるようにしたいものです。

PTA会長OB会による

ボランティア活動

7月4日の早朝、学校敷地内のフェンスに絡まっていたクドフジのツルを、PTA会長OB会の役員の皆様が、きれいに片付けて下さいました。第1回目の奉仕作業では、手が回らなかった箇所であり、改めて本校へのボランティア活動に感謝申し上げます。